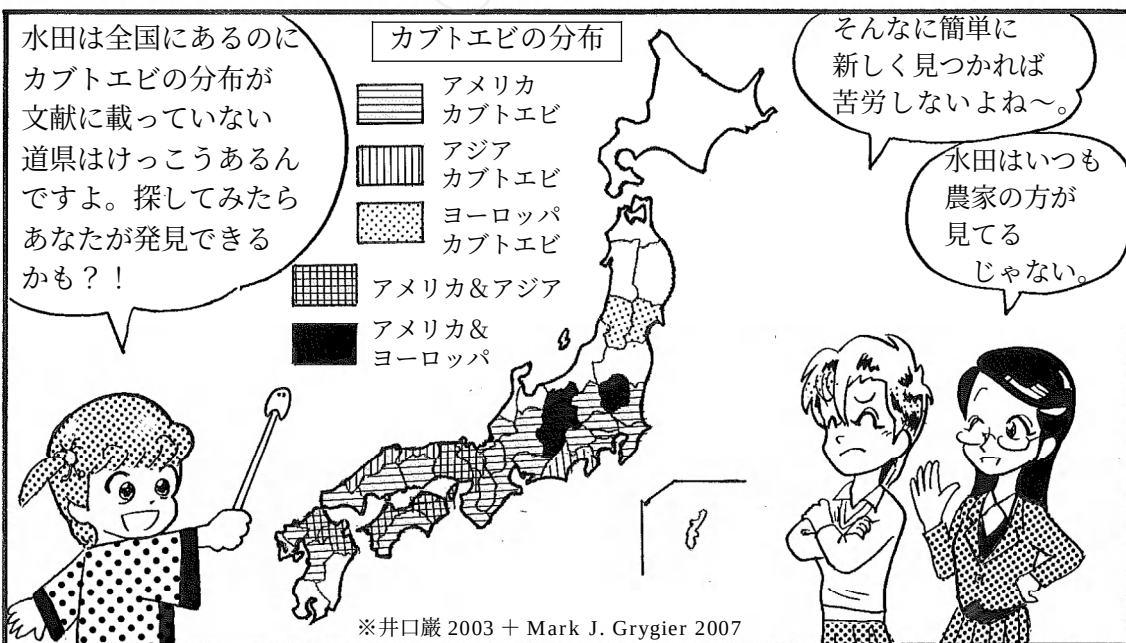
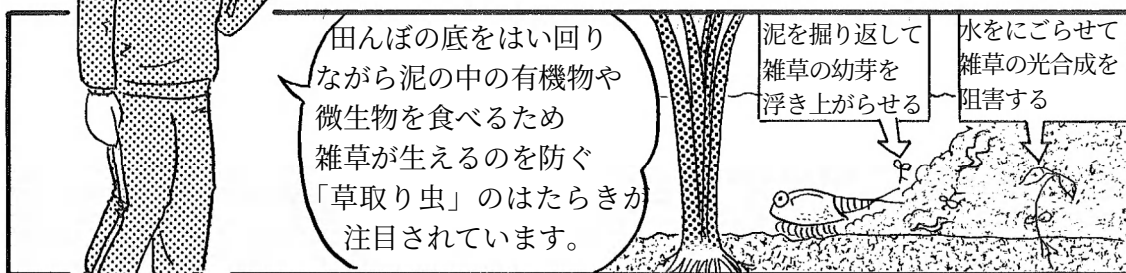
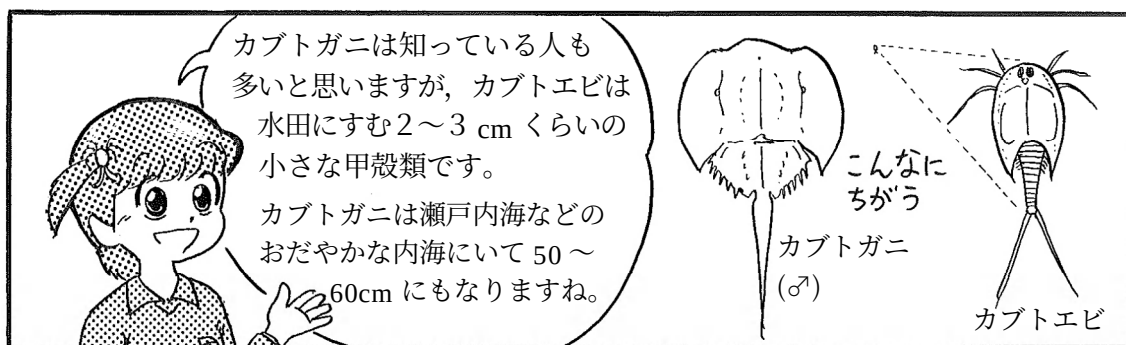


萌える！高校生物Ⅰ・Ⅱ

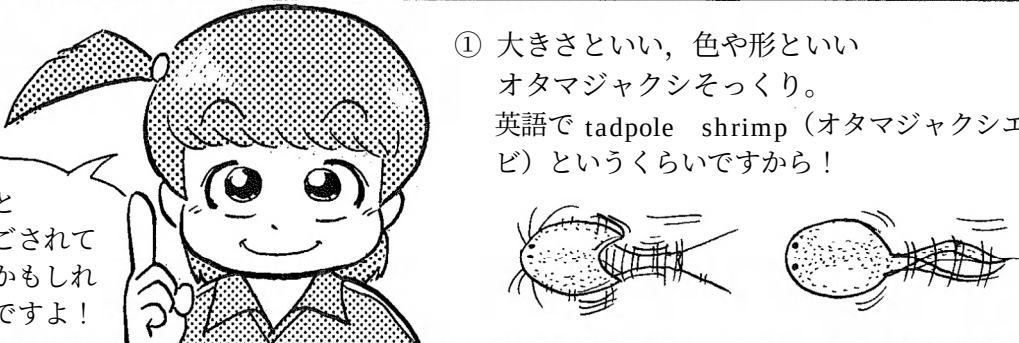
Study6 春はEBIちゃんの子供の季節？！



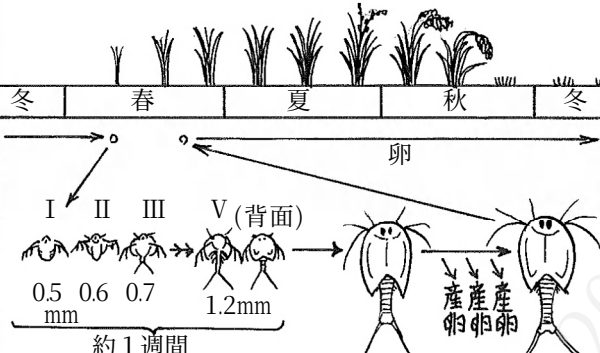


意外と見すごされているかもしれないですよ！

① 大きさといい、色や形といい
オタマジャクシそっくり。
英語で tadpole shrimp (オタマジャクシエビ) というくらいですから！



② 水田に姿を現すのは1年のうち2か月だけ。



③ 同じ地域でも水田1枚ごとに出現状況がまったく異なる。



ですからカブトエビ探しのポイントは、水田に水が入り出したらなるべく多くの田んぼを見て回ることですね。

いるかいなか分布を調べるだけならせいぜい2週間、本格的に観察・研究しても夏休みまでには完了することでもおすすめのテーマなんです。

なかなかやるな

ふむ

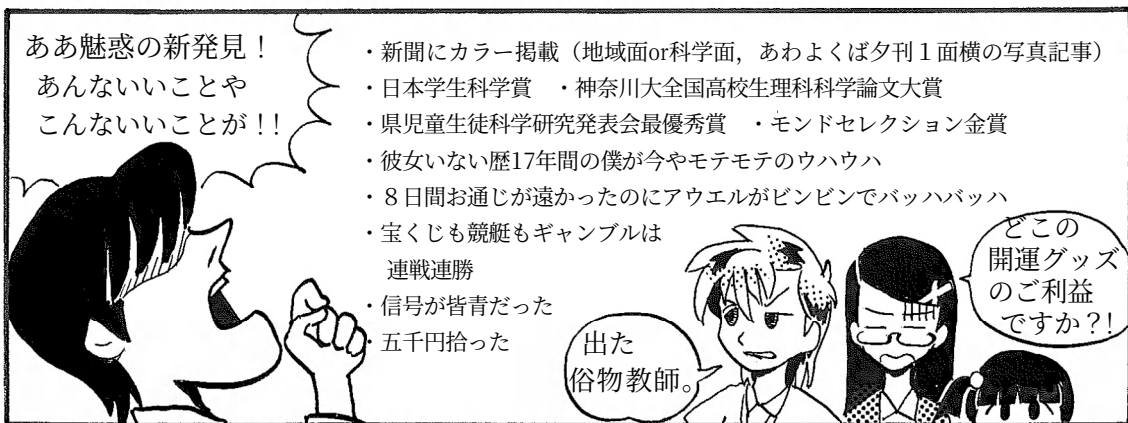
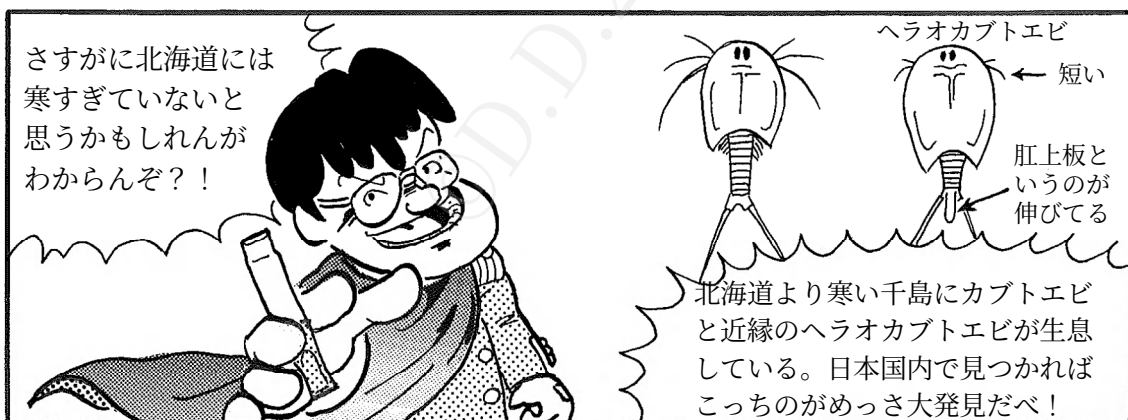
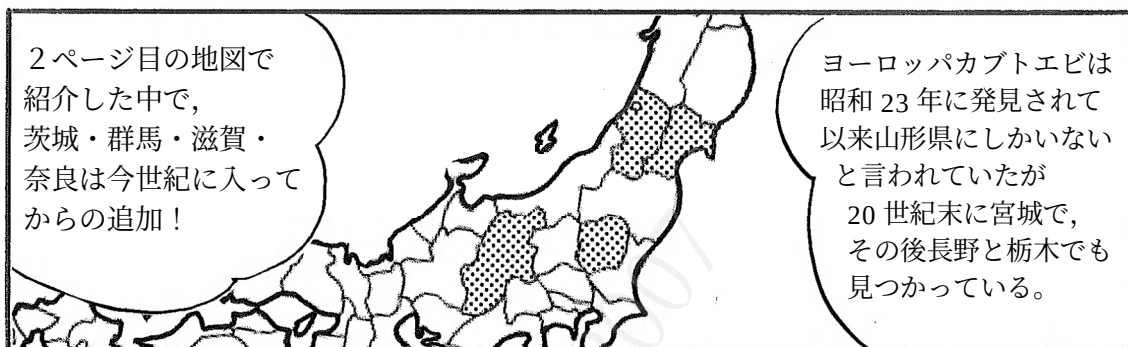


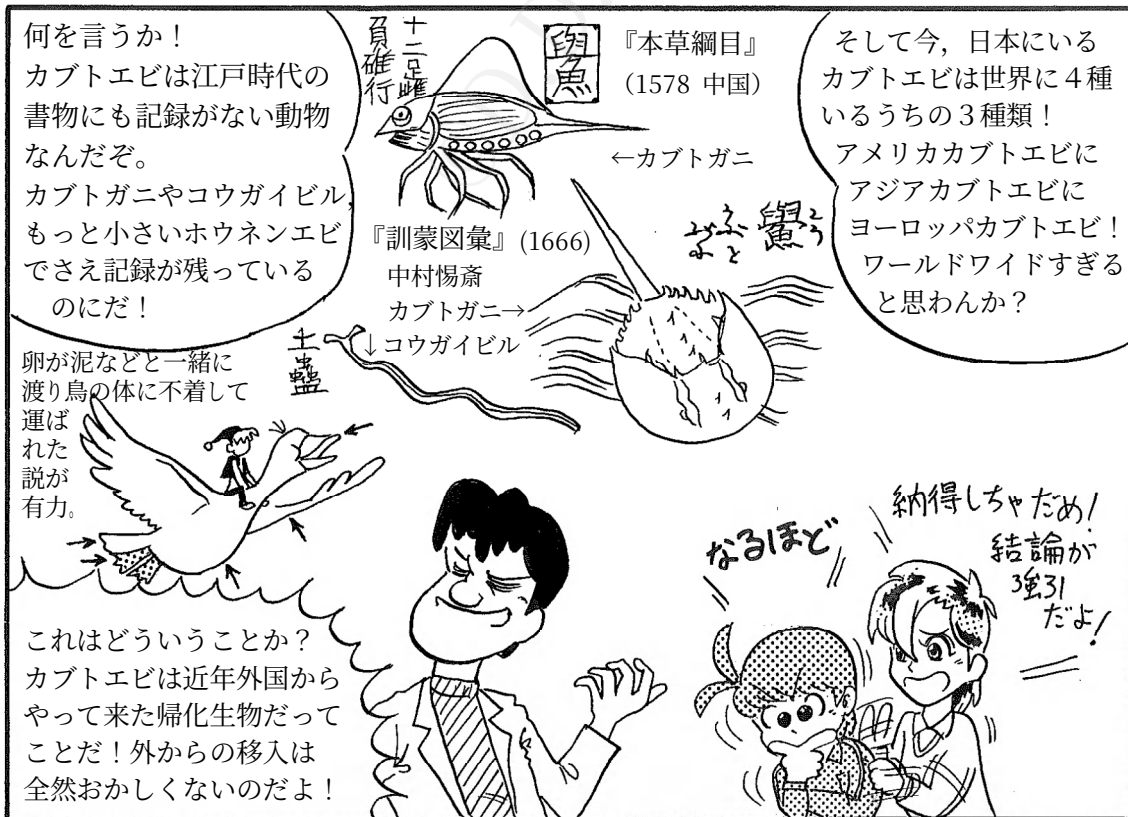
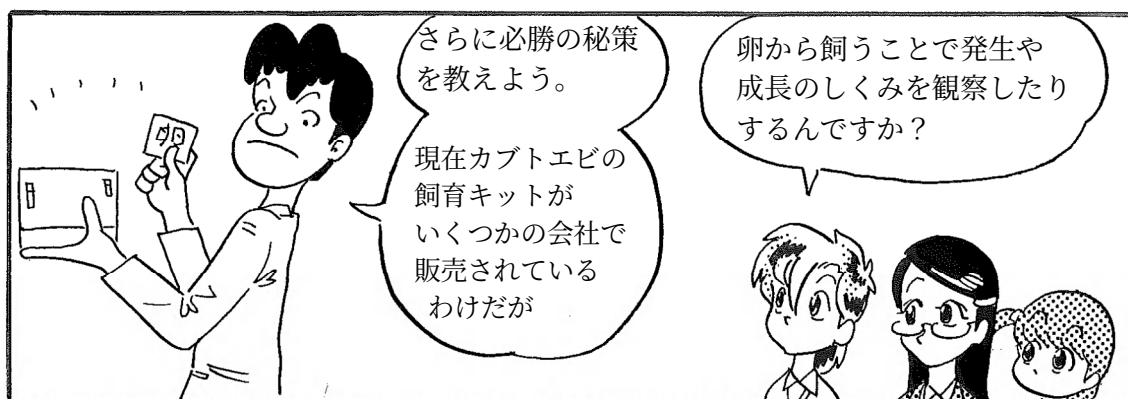
カブトエビは水田のあぜ際や水の取り入れ口を好んで現れますから、探すときはその辺りをざっと見回せばOK。



観察や採取の際は、水田の所有者に迷惑をかけないこと。了解を得るようにしましょう。話をするときには有益な情報が得られるかもしれませんよ。









●今回のまとめ

- ・カブトエビは水田に見られる体長2～3 cm 程度の甲殻類。
- ・泥の中の有機物や微生物を食べ、そのときの行動に雑草の成長を防ぐ効果がある。
- ・姿が見られるのは田んぼに水が入ってから(20℃・2～3日でふ化)約2か月間。
- ・水田1枚ごとに出現するかしないか状況が全く異なる。
- ・水田のあぜ際や水の取り入れ口などによく見られる。

